

アートレード委員会

Antitrust & Unfair Competition Committee

"Fair" & "Trade" を名に持つ法律を知財の切り口から検討します



やまぐち
いいんちょう

▶ のぞいてみる



年間活動

- ・合宿(夏・冬)・研修講師派遣(A, C10)
- ・JIPA内連携・パブリックコメント対応

普段の活動

- ・月例会議(+懇談会)
- ・小委員会ごとの会議(1~2回/月)
- ・会員企業との意見交換
- ・有識者との意見交換

参加企業

サカタのタネ	ブリヂストン
神戸製鋼所	本田技研工業
森永乳業	フジクラ
キヤノン	日本ゼオン
住友電気工業	帝人
ユニ・チャーム	パナソニック
アイスタイル	オペレーションエクセレンス
ライオン	日本アイ・ピー・エム
豊田自動織機	リコー

第1小委員会
▶ 営業秘密

たなか
しょういいんちょう

2024年度

- ▶ 営業秘密の管理体制・漏洩防止に関する企業実務の調査・研究
- ・小委員会メンバー所属企業における営業秘密管理体制の共有
- ・国内における営業秘密管理基準(チェックリスト)の作成
 - ・営業秘密ポリシーの策定
 - ・営業秘密の取り扱い
 - ・従業員教育と意識向上
- ・各企業の課題の抽出と解決策の提案

2025年度

- ・海外における営業秘密管理基準(チェックリスト)の検討
 - ・海外子会社、ライセンス先の秘密情報管理の在り方
 - ・海外での営業秘密の管理体制・契約・監査
- ・営業秘密管理に資する権限レベルに応じた契約のひな型の作成

本小委員会で得られるもの

- ・営業秘密における異業種・異分野の現状課題に関わる知識
- ・解決手段を導き出すための広い見識

第2小委員会

▶ データ

2024年度

▶ データ利活用・保護に関する法規・対応実務に関する調査・研究

- ・生成AIの企業利用におけるリスクの調査・検討
- ・生成AIの利用状況、利用形態、課題のアンケート分析
- ・生成AIの導入有無、導入形態によるリスク分析・整理
- ・生成AI利用と営業秘密要件(秘密管理性)の認定性研究



2025年度

- ・生成AIを含むデータ利活用・保護制度・実務に関する包括的調査研究
- ・知財管理誌への投稿
 - (生成AI利用 × 営業秘密管理)

▶ 本小委員会で得られるもの

- ・生成AI等のタイムリーな議題を取上げ、メンバー企業の実態や課題を共有、意見交換。活用状況、導入課題、運用方針等の他社事例を参考に自社実務に活かし、企業課題の解決に向け他社と併走できる。
- ・パブコメ対応等を通じて各国の法制度の策定、見直しに関与できる。

第3小委員会

▶ 独禁法

ふかい
しょういいんちょう

2024年度

▶ 独占禁止法を踏まえた知財マネジメントの調査・研究

- ・知財に関するガイドライン類から論点を抽出し、OBや有識者との意見交換を行った。※知財管理誌への論文投稿を目指す。
- ・標準必須特許(SEP)による権利行使に対する独禁法反訴・抗弁に関する調査・研究⇒SEPIに詳しい英国弁護士との意見交換会を行った。

2025年度

- ・知財取引に関する独占禁止法の行為類型の調査・研究⇒優越的地位の濫用に関する論点を検討。(技術力の優劣、商品の需給関係等、企業規模以外の要素に特に着目。)
- ・国内外ライセンス交渉および契約における競争法上の諸論点の検討⇒選択した論点につき、SEPを含むか否かで競争法上の影響が異なるかに特に着目。

▶ 本小委員会で得られるもの

- ・仲間(現役委員、OB、有識者)
- ・知識(独禁法 ⇄ 知財権)
- ・癒し(合宿 & 懇談会)

